

南いよ風景かいどう10周年記念イベントを開催しました！

地方創生を自分事として考えましょう。地域同士の交流は本当にパワーになります。10年後をイメージし、活動を継続するため、できるし※無理なく楽しくみんなで一緒に活動しましょう。（※熊本弁「できるだけ」という意味）

基調講演

演題「風景を拠り所にふるさとを愛しむ」
講師：熊本大学 田中准教授



H30.2.10開催

ワークショップ

主催：南いよ風景かいどう協議会（会長：愛媛大学 羽鳥准教授 副会長：愛媛大学 白柳助教）

…愛媛大学生と地域の活動団体及び南いよ風景かいどうOB等による。

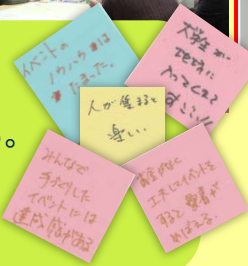
これからの新しい展開（取り組み）について

- 小学校閉校を機に、これから来る移住者にアピールする。
- こどもたちと連携する。● 楽しさを若い世代に伝える。
- 地元の幸をみんなで共有する。● 自転車で走って南予の良さを知ってもらう。● 外の視点を入れて企画を動かす。
- フットパス活動をやる。● 地域の良さをつなげていく。
- 岩松川で食堂のイベントを開催する。



これまでの10年を振り返って

- お金が無くても工夫してやってこられた。
- みんなで手作りしたイベントは達成感がある。
- いろんな人と出会うことができた。
- 連携することで地域外への広がりを感じた。
- お接待文化を今も引き継いでいる。



田中先生総括

愛媛大学生が、皆さんの話をよく聞いて、短時間でよくまとめて発表してくれました。こういった話をしていただける皆さんがいるというのが、南いよ風景かいどうの宝物です。10年活動を続けるということは大変な事です。厳しくなっていく中で現状維持することは、とても立派なことです。「楽しく活動する」ことだけは後継者に伝えながら、活動を続けてください。10年後の記念イベントにも是非呼んで下さい。

